

大学教育学会第45回大会(2023.6.3)

ラウンドテーブル14

「学科名に基づくカリキュラムの類推可能性に関する予備的考察」

# 社会科学系学科の分析

葛城 浩一

(神戸大学 大学教育推進機構)

## 本報告の目的

本ラウンドテーブルでは、学科名に基づくカリキュラムの類推可能性に関する予備的考察として、学生募集や定員管理の基本単位である「学科名」、学位に付記する専攻分野の名称に相当する「学位名」、並びに学科系統分類表の「中分類」の対応関係を、4年制学士課程に係る網羅的なデータセットに依拠しながら報告する。(要旨集録より)



社会科学系学科を対象に、社会科学系の主な学科名について、学位名、中分類の対応関係(一致度)を明らかにすることを通して、今後行う予定の「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点を明らかにする。

# 社会科学系分野の特徴(概要)

## ○大分類レベル

- ・大衆化の受け皿になってきた分野で、学生数は全体の3割超
- ・学科数は1000を超え、本研究の分析対象の2割超
- ・規模が大きいため、中分類レベルで他の大分類に匹敵

## ○中分類レベル

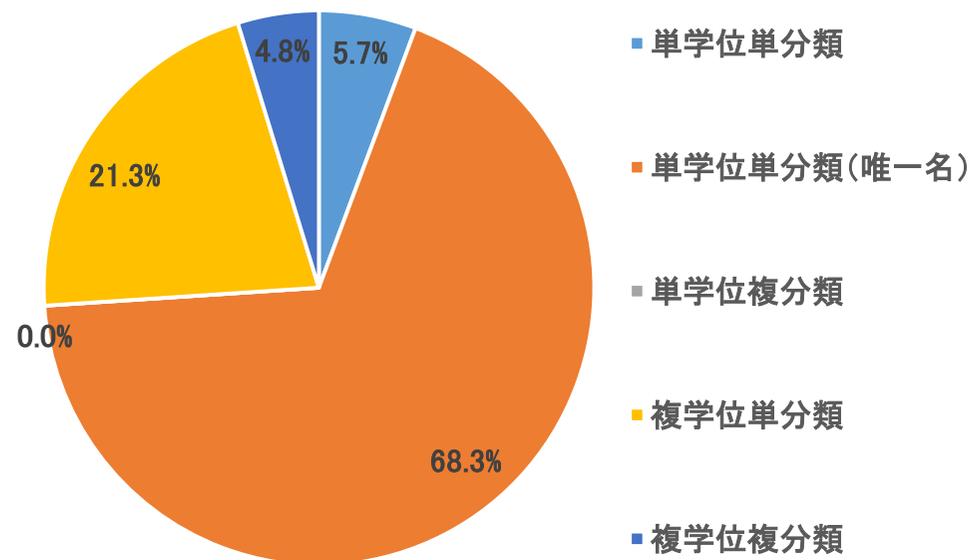
- ・中分類は「法学・政治学」「商学・経済学」「社会学」「その他」で構成
- ・歴史的には「法学・政治学」→「商学・経済学」→「社会学」で展開
- ・内容的には「法学・政治学」・「商学・経済学」と「社会学」に距離あり

## ○学位名レベル

- ・「法学・政治学」は、学位名「法学」のみで8割 ← 共通性高
  - ・「商学・経済学」は、学位名「経済学」「経営学」「商学」で8割 ← 共通性中
  - ・「社会学」は、学位名「社会福祉学」「社会学」で5割 ← 共通性低
- 内容的に「社会福祉学」と「社会学」に距離あり ←この点でも共通性低

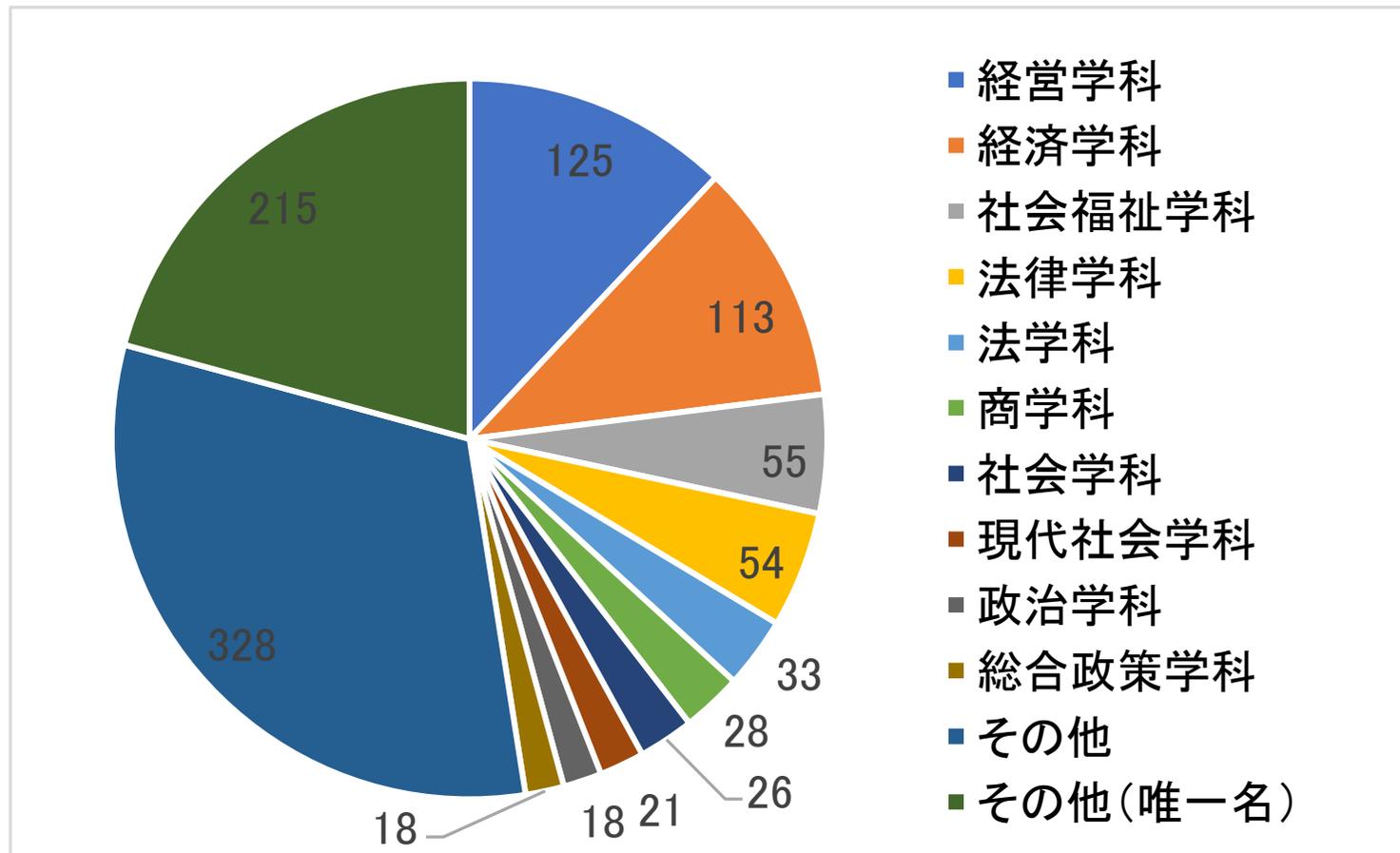
## 学科名類型の分布の特徴(大分類比較)

- ・単学位単分類(唯一名含む)は、人文科学系に次いで少ない(74.0%)。
- ・複学位単分類、複学位複分類は、相対的に多い(21.3%、4.8%)。  
複学位(単分類+複分類)でいえば、人文科学系に次いで多い。
- \* 社会科学系は、人文学科系によく似た特徴を有している。



# 学科名数の内訳

・社会科学系全体の約半数を占めている学科名数トップ10に着目



# 学科名類型ごとの学科名数の上位

・学科名数トップ10はほとんどが複学位・単分類

	単学位・単分類 (233)	単学位・複分類 (0)	複学位・単分類 (67)	複学位・複分類 (15)
1	法学科 (33)	—	経営学科 (125)	総合政策学科 (18)
2	福祉心理学科 (6)	—	経済学科 (113)	観光学科 (8)
3	スポーツ経営学科 (3)	—	社会福祉学科 (55)	公共政策学科 (7)
4	メディア社会学科 (3)	—	法律学科 (54)	国際社会学科 (6)
5	経済・経営学科 (3)	—	商学科 (28)	情報メディア学科 (6)
6	国際関係法学科 (3)	—	社会学科 (26)	メディア情報学科 (4)
7	政策学科 (3)	—	現代社会学科 (21)	スポーツマネジメント学科 (3)
8	地域経済学科 (3)	—	政治学科 (18)	情報システム学科 (3)

## 学科名数上位学科の中分類・学位名の分布

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

# 法学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
法学科	法学	法学・政治学系	法学部	60以上	エリート期
				50以上	マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
					エリート期
				40以上	マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
					エリート期
				40未満	マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
			人文社会科学部	50以上	マス前期

# 法学科の特徴

- ・学位名はすべて「法学」
  - ・中分類もすべて「法学・政治学系」
  - ・学部名も1件を除きすべて「法学部」
  - \* 学科名「法学科」、学位名「法学」、中分類「法学・政治学系」の「一致度」は100.0%！
- なお、学部名「法学部」を加えても極めて高い(97.0%)。



「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(法学部)、学科名、学位名、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？(例えば、偏差値帯でどう違うか？)

# 法律学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
法学科	法学(100.0%)			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
法律学科	法学	法学・政治学系	法学部	60以上	エリート期
					マス後期
				50以上	エリート期
					マス前期
				40以上	エリート期
					マス前期
				40未満	マス後期
					ユニバーサル期
				40以上	エリート期
	ユニバーサル期				
			40未満	マス後期	

# 法律学科の特徴

- ・学位名は9割(90.7%)は「法学」、残りが「法律学」
- ・中分類はすべて「法学・政治学系」
- ・学部名もすべて「法学部」
- \* 学科名「法律学科」、学位名「法学」、中分類「法学・政治学系」の、「一致度」は非常に高い(90.7%、学部名「法学部」を加えても同じ)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名、学科名、学位名(法学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
  - ・学位名「法学」と「法律学」のカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- 後者は低い偏差値帯に偏りがある。

# 政治学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
法学科	法学(100.0%)			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置年
政治学科	政治学	法学・政治学系	法学部	50以上	エリート期
					マス後期
				40以上	マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
			政治経済学部	40未満	マス後期
				60以上	
				50以上	エリート期
				40以上	
				60以上	
法学部	法学	法学部	50以上		
			40以上	マス後期	
			40未満	ユニバーサル期	

# 政治学科の特徴

- ・学位名は6割弱(66.7%)は「政治学」、残りが「法学」
- ・中分類はすべて「法学・政治学系」
- ・学部名は8割は「法学部」(83.3%)
- \* 学科名「政治学科」、学位名「政治学」、中分類「法学・政治学系」の、「一致度」は非常に高くはない(66.7%)。  
なお、学部名「法学部」を加えると幾分低くなる(50.0%)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(法学部)、学科名、学位名(政治学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
- ・学位名「政治学」と「法学」のカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？

# 経営学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
経営学科	経営学	商学・経済学系	経営学部	60以上	エリート期
				50以上	エリート期
				40以上	ユニバーサル期
					エリート期
					マス前期
					マス後期
			ユニバーサル期		
			経済学部	50以上	エリート期
				40以上	マス後期
				40未満	ユニバーサル期
					マス後期
					マス後期
ユニバーサル期					
商学部	40以上	エリート期			
総合経営学部	40未満	ユニバーサル期			
経済学部	40未満	ユニバーサル期			
経済学	60以上	エリート期			
商学	総合経済学部	商学部	50以上	ユニバーサル期	
			40以上	エリート期	
			40未満	ユニバーサル期	
			40未満	エリート期	
			50以上	ユニバーサル期	
			40以上	エリート期	

# 経営学科の特徴

- ・学位名は9割弱(86.4%)は「経営学」
  - ・中分類はすべて「商学・経済学系」
  - ・学部名は6割(61.6%)が「経営学部」、残りの半数強が「経済学部」
  - \* 学科名「経営学科」、学位名「経営学」、中分類「商学・経済学系」の「一致度」は比較的高い(86.4%)。
- なお、学部名「経営学部」を加えると随分低くなる(61.6%)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(経営学部)、学科名、学位名(経営学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
  - ・学位名「経営学」で、学部名「経営学部」と「経済学部」のカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- 前者は低い偏差値帯が半数を占める。

# 経済学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
経済学科	経済学	商学・経済学系	経済学部	60以上	エリート期
				50以上	エリート期
				40以上	エリート期
				40未満	エリート期
				60以上	エリート期
				50以上	エリート期
				40以上	エリート期
				40未満	エリート期
				60以上	エリート期
				50以上	エリート期
			40以上	エリート期	
			40未満	エリート期	
			政治経済学部	60以上	エリート期
			政経学部	40以上	エリート期
経済経営学部	40未満	エリート期			
経済学部	50以上	エリート期			
経済学部	40未満	エリート期			
経済学部	40未満	エリート期			
経済学部	40以上	エリート期			

# 経済学科の特徴

- ・学位名は2件を除きすべて「経済学」
  - ・中分類はすべて「商学・経済学系」
  - ・学部名は9割(89.4%)が「経済学部」、残りは雑多
  - \* 学科名「経済学科」、学位名「経済学」、中分類「商学・経済学系」の「一致度」は極めて高い(98.2%)。
- なお、学部名「経済学部」を加えても比較的高い(89.4%)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(経済学部)、学科名、学位名(経済学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
  - ・学位名「経済学」で、学部名「経済学部」と「その他の学部」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- 後者は設置期が古いものも多い。

# 商学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
商学科	商学	商学・経済学系	商学部	60以上	エリート期
					マス前期
				50以上	エリート期
				40以上	
				40未満	エリート期
					マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
				経営学部	40以上
			40未満		
			経済学部	40以上	エリート期
			商経学部	40未満	マス後期
			総合経営学部		
経済学部					
	経営学		経済学部	40未満	マス後期
	経営学		経営学部		ユニバーサル期

# 商学科の特徴

- ・学位名は2件を除きすべて「商学」
  - ・中分類はすべて「商学・経済学系」
  - ・学部名は7割半(75.0%)が「商学部」
  - \* 学科名「商学科」、学位名「商学」、中分類「商学・経済学系」の「一致度」は非常に高い(92.9%)。
- なお、学部名「商学部」を加えても幾分低くなる(75.0%)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(商学部)、学科名、学位名(商学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
  - ・学位名「商学」で、学部名「商学部」と「その他の学部」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- 後者は低い偏差値帯に偏りがある。

# 社会学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
<b>社会学科</b>			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
社会学科	社会学	社会学系	社会学部	60以上	マス後期
				50以上	エリート期
					マス後期
					エリート期
				40以上	マス前期
					マス後期
					ユニバーサル期
				40未満	エリート期
					マス前期
			ユニバーサル期		
			文学部	40以上	エリート期
				40未満	マス前期
			人文社会科学部	50以上	エリート期
			文理学部	40以上	エリート期
			人文学部	40以上	マス前期
総合人間科学部	40以上	マス後期			
人間科学部	40以上	ユニバーサル期			
人間総合学部	40未満				
	人文社会学		人文社会学部	40未満	マス後期

# 社会学科の特徴

- ・学位名は1件を除きすべて「社会学」
  - ・中分類はすべて「社会学系」
  - ・学部名は6割弱(57.7%)が「社会学部」、残りは雑多
  - \* 学科名「社会学科」、学位名「社会学」、中分類「社会学系」の「一致度」は極めて高い(96.2%)。
- なお、学部名「社会学部」を加えると随分低くなる(57.7%)。



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学部名(社会学部)、学科名、学位名(社会学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
  - ・学位名「社会学」で、学部名「社会学部」と「その他の学部」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- 後者は偏差値がそう高くはない。

# 現代社会学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期			
	社会学		社会学部	40以上	マス後期			
				40未満	ユニバーサル期			
			現代社会学部	40以上	マス後期			
				40未満	ユニバーサル期			
			人間社会学部	50以上	マス後期			
			産業社会学部					
			現代社会学科	現代社会学	社会学系	文学部	40以上	ユニバーサル期
						人文社会科学部		
現代社会	現代社会学部	40未満		マス後期				
		40以上						
		40未満						
人文社会学	50以上	マス後期						
文学								
人間社会学	40以上	マス後期						
人間科学	40未満							
学術								
人間関係学	現代社会学部							
	現代人間学部							

# 現代社会学科の特徴

- ・学位名は4割(42.9%)は「社会学」で、「現代社会学」は少ない。
  - ・中分類はすべて「社会学系」
  - ・学部名は4割(38.1%)が「現代社会学部」で、「社会学部」は少ない。
  - \* 学科名「現代社会学科」、学位名「社会学」、中分類「社会学系」の「一致度」は低い(42.9%)。
- なお、学部名「現代社会学」を加えるとかなり低くなる(14.3%)



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学科名、学位名(社会学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
- ・学位名「社会学」と「その他の学位」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？

# 社会福祉学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
法学科	法学(100.0%)			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
総合政策学科	総合政策学 (11.1%)		総合政策学 (33.3%)	総合政策学 (22.2%)

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期
社会福祉学科	社会福祉学	社会学系	社会福祉学部	40以上	マス後期
				40未満	マス前期
			マス後期		
			社会福祉学部第一部	50以上	エリート期
			社会学部		
			40未満		
			人間科学部	40以上	マス後期
			保健福祉学部	40未満	ユニバーサル期
				40以上	マス後期
			健康福祉学部	40以上	
				40未満	
			総合福祉学部	40未満	エリート期
			総合人間科学部	60以上	マス後期
			人間社会学部	50以上	
			人間福祉学部		
			教育福祉学部		
			人間社会学部		
			健康科学部	40以上	
			看護福祉学部		
			社会共生学部		
			看護福祉学部		
			人間社会学部	ユニバーサル期	
			文学部		
			人間社会学部		
			健康福祉学部		
			福祉社会学部		
			人文学部		
			現代社会学部		
生涯福祉学部					
人間健康福祉学部					
人間福祉学部					
心理・福祉学部					
社会学部	40以上	マス後期			
社会学部					
社会学部		ユニバーサル期			
文理学部					
健康福祉学部	40未満	マス後期			

# 社会福祉学科の特徴

- ・学位名は9割(92.7%)は「社会福祉学」
  - ・中分類はすべて「社会学系」
  - ・学部名は4割弱(36.4%)が「社会福祉学部」で、残りは雑多
  - \* 学科名「社会福祉学科」、学位名「社会福祉学」、中分類「社会学系」の「一致度」は非常に高い(92.7%)。
- なお、学部名「社会福祉学部」を加えるとかなり低くなる(34.5%)



## 「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学科名、学位名(社会福祉学)、中分類が同一のカリキュラム間でどれだけ違いがみられるか？
- ・学位名「社会福祉学」で、学部名「社会福祉学部」と「その他の学部」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？

# 総合政策学科の特徴

	法学・政治学系	商学・経済学系	社会学系	その他
経営学科		経営学(86.4%)		
経済学科		経済学(98.2%)		
社会福祉学科			社会福祉学 (92.7%)	
法律学科	法学(90.7%)			
<b>法学科</b>	<b>法学(100.0%)</b>			
商学科		商学(92.9%)		
社会学科			社会学(96.2%)	
現代社会学科			社会学(42.9%)	
政治学科	政治学(66.7%)			
<b>総合政策学科</b>	<b>総合政策学 (11.1%)</b>		<b>総合政策学 (33.3%)</b>	<b>総合政策学 (22.2%)</b>

注：括弧内の値は、当該カテゴリでもっとも多い学位名とそれが占める割合を示す。  
 赤字は単学位・単分類、黒字は複学位・単分類、青字は複学位・複分類を示す。

学科名	学位名	中分類	学部名	偏差値	設置期	
総合政策学科	総合政策学	社会学系	総合政策学部	60以上	マス後期	
				50以上		
				40以上		
				40未満		
	総合政策	法学・政治学系	その他	総合政策学部	50以上	ユニバーサル期
					40未満	
		社会学系	その他	総合政策学部	40以上	マス後期
					40未満	
		経済学	商学・経済学系	経済学部	40以上	ユニバーサル期
					40未満	
		国際政策学	社会学系	国際政策学部	50以上	マス後期
					40未満	
法学	その他	法学部	40以上			
			40以上			

# 総合政策学科の特徴

- ・学位名は7割弱(66.7%)は「総合政策学」
- ・中分類は「社会学系」が半数を占める(50.0%)も雑多
- ・学部名は8割弱(77.8%)が「総合政策学部」
- \* 学科名「総合政策学科」、学位名「総合政策学」、中分類「社会学系」の「一致度」は低い(33.3%、学部名「総合政策学」を加えても同じ)。



「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点

- ・学位名「総合政策学」と「その他の学部」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？
- ・学位名「総合政策学」で、中分類「社会学系」と「その他の中分類」でカリキュラムにどれだけ違いがみられるか？

# 小括

	学科名・学位名・中分類の「一致度」	学部名を加えた「一致度」	「一致度」を妨げる要因	「カリキュラムの類推可能性」の分析の観点
経営学科	86.4%	61.6%	学部名	学部名
経済学科	98.2%	89.4%	学部名	学部名
社会福祉学科	92.7%	34.5%	学部名	学部名
法律学科	90.7%	90.7%	学位名	学位名
法学科	100.0%	97.0%	特になし	偏差値？
商学科	92.9%	75.0%	学部名	学部名
社会学科	96.2%	57.7%	学部名	学部名
現代社会学科	42.9%	14.3%	学位名	学位名
政治学科	66.7%	50.0%	学位名	学位名
総合政策学科	33.3%	33.3%	学位名、中分類	学位名、中分類